

得

書籍情報

8/1日(土)販売開始

大曲の花火ガイドブック

大会プログラム、駐車場案内付

お問い合わせ:精巧堂出版

0187-62-2340(代)

## 台湾料理六順圓 2周年記念

### ○半額限定

8月1日(土)から

8月31日(月)まで

・麻婆豆腐	580円→290円
・ニラレバ	580円→290円
・三種海鮮炒め	880円→440円
・牛肉の黒胡椒炒め	880円→440円
・サワー	350円→180円

### ●食べ放題+飲み放題

※2時間4名様から

お1人様の料金

2,980円 (税込)

## 台湾料理 六順圓

大仙市大曲住吉町1-9  
TEL.0187-88-8505

大曲シューズコバヤシ

### 夏の靴値下げ!

50~30% OFF コーナー

大曲シューズコバヤシ

大仙市大曲中通町1-24 営業時間9:30~18:30 ☎ 63-3762

ゆきんこカード使えます

「東日本大震災」募金送金のご報告・6月度

皆様のご協力ありがとうございました。ポイント募金、店頭での募金ともども、どうぞ宜しくお願い致します。

支援① ゆきんこ加盟店の会員様、ご利用ポイントの一部を義援、支援金として寄付します。4月分…28,872円

支援② 募金箱(当社設置)でお預かりした皆様の募金を義援金として寄付します。6月分…2,202円 (7月1日現在)

支援の合計31,074円の内、15,537円を大仙市を通して被災地への復興支援金、15,537円を日本赤十字社に義援金寄付させて頂きました。

「エコキャップ」支援のご報告・6月度

回収のご協力ありがとうございました。ペットボトルのキャップを回収し、資源再利用に協力します。成果の一部を世界の子ども達をボリオから救うワクチンとして寄付します。

今回のキャップ個数: 15,480個 累計: 449,690個(7月1日現在)

(ボリオワクチン535人分、またCO2:3,370g発生を抑えました。)

※ご持参くださいば、エコキャップ100ヶに付CNポイント(ゆきんこポイント): 11ポイントプレゼントしています。

精巧堂印刷所・ゆきんこカード事務局

ゆきんこカード ファンペー  
http://www.facebook.com/yukinko.card/

祝 第89回全国花火競技会「大曲の花火」

## 竹馬の花火弁当

### ◆特製花火弁当【二段重】

2,500円  
(税込2,700円)



◆折詰  
2,000円  
(税込2,160円)  
3,000円  
(税込3,240円)

◆弁当・折詰ともに数に限りがございますので、ご予約はお早めにお願い申し上げます。

◆当日の交通事情の都合上、配達は致しかねます。

総合宴会場

グリーンパレス  
TAKEUMA

竹馬  
大仙市戸地谷川前

お問い合わせ・お申し込みは

0187-63-3551

0120-3551-07

フリーダイヤル

## 遺影写真

作り直しキャンペーン

期間 本日より8月31日(月)まで

お盆の季節に。ご先祖様や大切な人の遺影写真を新しくキレイにしませんか?



- 着せ替え(和装・洋装)
- 背景替え・指定家紋付

仕上り・中3日、20年間の変色退色保証

☆七五判(写真のみ) キャンペーン 特価 10,800円

●高級額縁付は17,280円

サンカメラ 美郷店  
TEL 0187-87-8831

イオンスーパーセンター  
美郷店内

## イシフオヌエシヨン

薦モダンバレエ研究所『美の祭典』1000人を超える市民感動!



詩的ファンタジー漂う力作「陽炎の大地」

さ、ストーリー性に詩的側面を加え引き上げる作品を多く披露。研究生の新しい才能も予感できる一日でした。

また「いけばなデザイナー」栗林登氏との共演。「西馬内盆踊り」「花架拳」の舞台も組み入れ、幅の広い舞台構成に感動しました。そして、卒業生で活躍の池田美佳氏の2曲のソロは、観客を一段と魅了してもらいました。

本プログラムの「秋田への愛・秋田への美の再発見」が生き生きと想い起こされます。

最後に作品「忘れじの故郷(ふるさと)」の一文を添えさせてください。

あなたが生まれたこの場所に…

…幼いあなたの笑い声…

…すべてのあなたの想いが…

…今 ふと聞こえた気がする…

「忘れじの故郷」と…

薦モダンバレエ研究所の皆様ありがとうございました。

(鈴木敏弘)

## 大仙市にて「情報モラル・親子教室」開催

7/7高梨小学校・7/14四ツ屋小学校・7/16太田北小学校で「情報モラル」について全校の子どもたち、ご両親、先生方が共に真剣に学ばされました。

「情報モラル」あまり聞きなれない言葉ですが、講師の千葉薫(仙北市)さんの話を紹介しながら、来るべき課題を少しひもといてみたいと思います。

千葉さんはインターネット環境、特にスマートフォンの普及によって、子ども達が都市、地方の別なく、犯罪にさらされており、また急速に、拡大していると危惧しております。子ども達がIT関連の文化を柔軟な知性で親しみ、とり入れて行くと共に、無意識の内に被害者となり(中高生はかなりり性的な犯罪にまきこまれる確率で発生)また全く悪意がない場合でも子どもが加害者になった実例を紹介しています。

スライドとビデオを使いながら、インターネットがもたらす「良いところ」を話しながら同時に「危険」であること「こわい」こと、またけつて「やってはいけない」ことを明確にしてくれました。千葉さんは無意識の中にめり込んで常習化してゆく危険から、子どもたちを優しく守ってあげようとしています。「ネットゲーム」の危険、「ネットでのいじめ」の発生の気安さ。しかし、匿名で行ったネット上の書き込みが知られてしまう現実。個人情報がどんどん

悪用される現実。ネット上への書き込みは決して消すことができず、GPS等でリサーチされ新たな犯罪に巻き込まれること。また「著作権法」や「肖像権侵害」等の犯罪の危険性にまで及びました。

子ども達は50分の話を真剣に聴きました。こんなにかけがえのない可愛い子どもをさらなるインターネット社会の危険から守るのは、家族(父母、祖父母)とのつながりが深まる必要があるでしょう。そして、家族を中心に早いうちからインターネットの「負の面」を子どもとご両親たちが共有し、家族内のルール作りが欠かせないでしょう。千葉さんは、『e-ネットキャラバン推進協議会』の数少ない認定講師として、ご自身の仕事の他に子どもの教育面をライフワークにしていらっしゃいます。いわく「子供たちを守るために、情報モラルと出会ってゆくことは、単に教え、導いてあげるのではなくて、柔軟に吸収できる彼らの知恵と、私たち大人の知恵を関わり合わせて、新しい家族環境を作り出すこと」とおっしゃいます。本日は、未来の秋田の豊かさが、親子教室の授業にみなぎっていました。



ていねいなお話を聞き入る



ゆきんこカード事業振興組合・仙北新聞社は  
地元秋田を育み未来を創造する人々を応援します。